

# 第403回みそか寄席

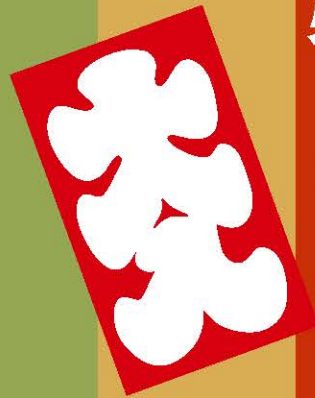
令和7年

とき **10月31日(金)**

第1部：午後4時00分～

第2部：午後7時00分～

ところ **おかげ横丁すし久**



十月

# みそか寄席

一部午後四時～

二部午後七時～

笑福亭宮翔 犬の目

笑福亭宮翔 軽業

桂米平 くしやみ講釈

桂米平 口合小町

桂文我 覗き医者

桂文我 昆布巻芝居

大喜利

大喜利

木戸銭 / 前売券 2,500円 当日券 3,000円

木戸銭は開催当日の会場受付にて頂戴いたします。

会場受付は、1部2部共に開演30分前より開始いたします。

予約受付 / おかげ横丁おみやげや (総合案内)

TEL 0596-23-8838

おかげ横丁公式HP

<https://okageyokocho.com>

- ・チケットぴあ
- ・イオン伊勢店、イオン明和店 サービスカウンター

主催/株式会社 伊勢福 後援/伊勢市、伊勢市教育委員会

※都合により内容が変更になる場合がございます。



# みそか寄席



平成3年6月から始まった「みそか寄席」は、毎月末日のみそかに合わせて「すし久」にて開催している落語会。約30年間公演し、地元松阪出身 上方落語の桂文我さんを中心に、中堅・若手の噺家が多数出演しています。

本格的な古典落語や奇想天外な新作落語、ときには珍芸も飛び出し、会場は明るい笑い声で包まれます。

これまでの特別興行では、人間国宝桂米朝師をはじめ、三代目桂春團治師・五代目桂文枝師・桂枝雀師にご出演いただきました。

会場の「すし久」は、本格木造建築で、古き良き時代の寄席情緒たっぷりの中でお楽しみ頂けます。



## 桂 文我 かつら ぶんが

昭和35年8月15日生まれ、三重県松阪市出身。昭和54年3月、桂枝雀に入門。桂雀司を名乗る。平成7年2月、四代目桂文我を襲名。

### 【落語活動】

現在、年間300回程の落語の高座をつとめる。大阪・東京・横浜・名古屋・京都・岡山・徳島をはじめ、各地で「桂文我独演会」「桂文我の会」を開催。また、子ども向きの落語会の「おやこ寄席」も各地で開催。

### 【その他の活動】

みえの国観光大使、松阪市ブランド大使。平成25年4月1日～相愛大学客員教授「上方落語論」講義を受け持つ。

## 桂 米平 かつら よねへい



生年月日：昭和37年8月22日

出身地：大阪府

入門年月日：昭和56年3月21日「桂米朝」

趣味：安もんの骨董集め

特技：寄席文字書き

## 笑福亭呂翔 しょうふくてい ろしょう



生年月日：平成10年4月22日

出身地：大阪府

入門年月日：平成29年4月1日「笑福亭呂鶴」

趣味：御朱印集め、釣り（初心者）

特技：だんじり踊り

## みそか寄席三百回達成記念本

伊勢内宮前 おかけ横丁  
「みそか寄席」三百回達成  
—足かけ二十五年の軌跡—

著者：四代目 桂文我

【定価】2,000円+税

みそか寄席は、平成28年5月をもちまして、丸25年300回を数えました。

舞台裏の笑い話や苦労話はじめ、今だからこそ語れる当時の秘談などで300回の歴史を辿るエピソード満載の一冊です。

## おかけ横丁について

おかけ横丁は、入口にある大きな常夜燈が目印の50余りのお店が軒を連ねるひとつの町です。

第61回神宮式年遷宮の年、1993年(平成5年)7月16日に、伊勢神宮内宮の鳥居前「おはらい町」の中ほどにできました。

季節ごとの催し、伊勢路の建物の意匠と風景、こだわって選び抜いた特産品や伊勢土産、郷土料理、紙芝居や太鼓の演奏など、訪れる人に楽しんで頂いております。

